

【業務用】ハイブリッド蓄電システム 設置完了報告書

黄色枠の項目が記入または選択できます

【お客様情報】

フリガナ	様			ご連絡先	固定・携帯	
お客様名	様				固定・携帯	
設置場所	〒	都・道 府・県		市・区 町・村・郡		
EVの有無	所有している／所有していない	メーカー		車種		備考

【製品情報】

	型番	製造番号
パワーコンディショナ	ES-E1	
蓄電池 7.7kWh	ES-E1M1	
蓄電池 9.7kWh	ES-E1L1	
V2H	VSG3-666CN7	
システム	型番	
	ESS-	

同梱品

	型番	製造番号
自動切替開閉器	ES-B8E	

選択オプション品

	型番	製造番号
室内リモコン	ES-R7	
	型番	装備の有無
日除け板	ES-E1H1	

※下記システム型番早見表から適合するものを記載
 (パワーコンディショナのみ場合は記載不要)
 (V2Hシステムはシステム型番に含まれません。)

<システム型番早見表>

パワーコンディショナ	○	○				
蓄電池 7.97kWh	○					
蓄電池 9.7kWh		○				
システム 形式	ESS- E1M1	ESS- E1L1				

※パワーコンディショナのみ場合は単体型番になります。

【販売会社情報】

フリガナ				ご連絡先	固定・携帯	
会社名					FAX	
住所	〒	都・道 府・県		市・区 町・村・郡		
ご担当者様						

【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、点検を行い、異常なく完了いたしました。

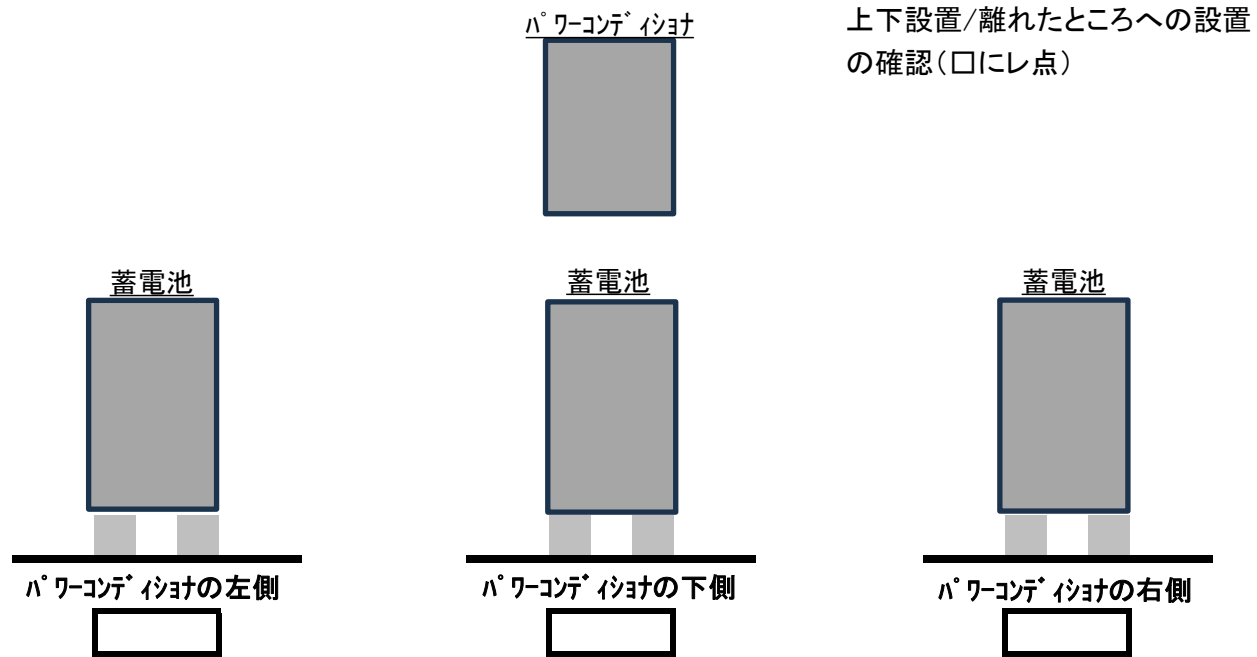
フリガナ				ご連絡先	固定・携帯	
会社名					FAX	
住所	〒	都・道 府・県		市・区 町・村・郡		
ご担当者様				ニチコン 施工ID		
点検・検査 結果	良・否			工事 完了日	年	月 日

【送付先】ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部
 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14番9号

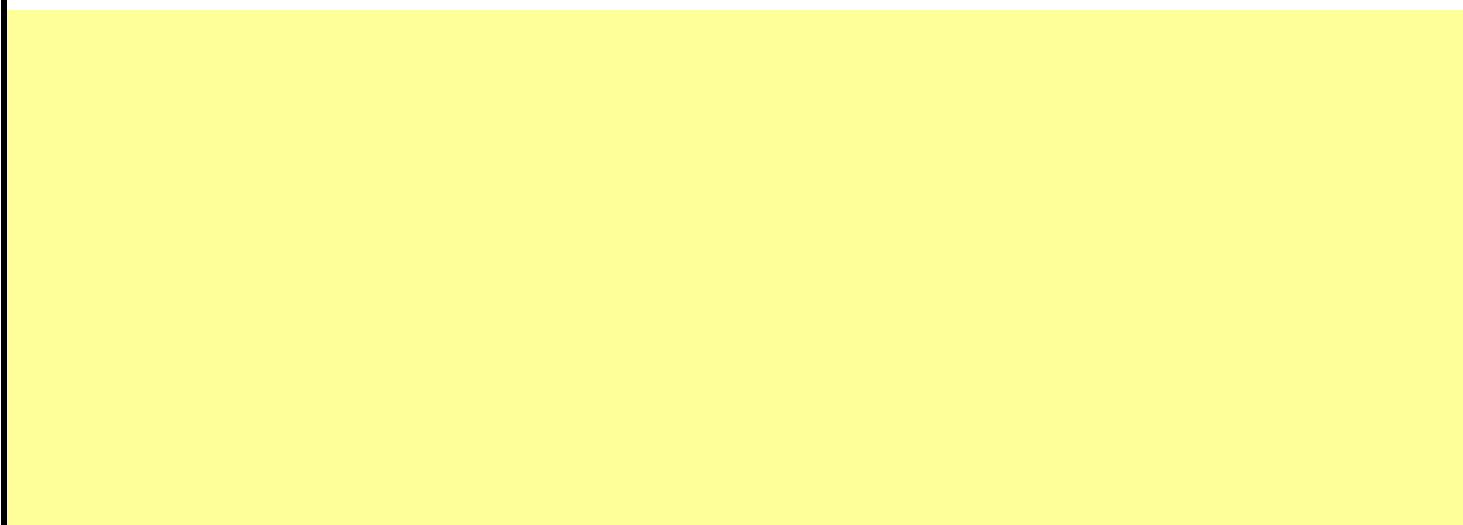
【弊社記入欄】

受付日		サービス 処理日		管理 No.	
-----	--	-------------	--	-----------	--

【蓄電システム】全体設置状況(パワーコンディショナと蓄電池の位置関係)

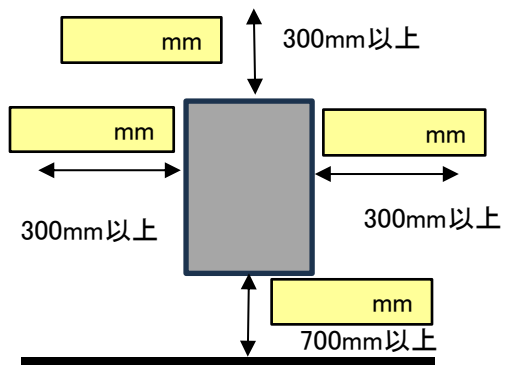


【蓄電システム】全体設置状況写真(パワーコンディショナと蓄電池の位置関係が分かる写真)

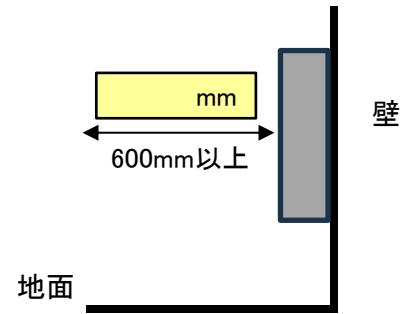


【V2Hシステムあり】パワーユニットの前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。

A.壁掛け設置をする場合

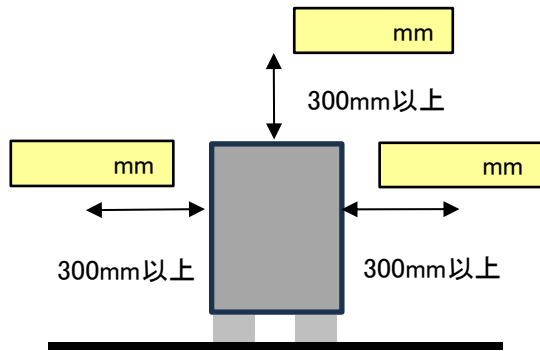


正面図

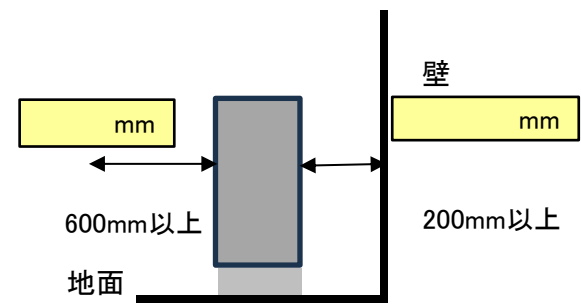


側面図

B.据置設置をする場合



正面図

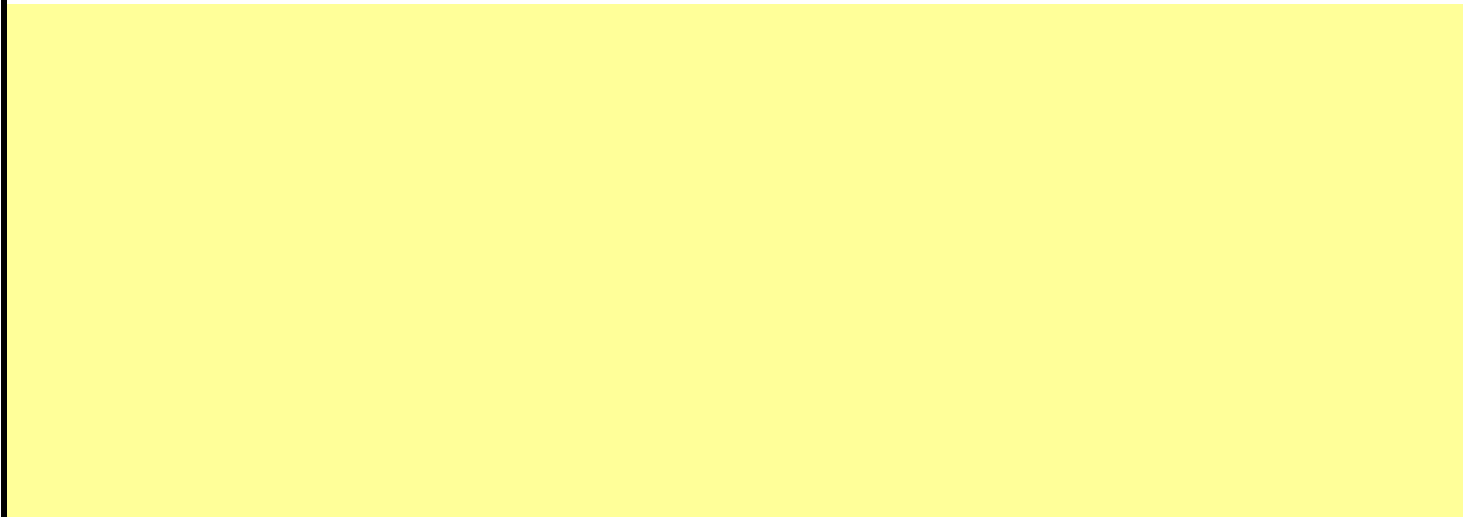


側面図

V
2
H
シ
ス
テ
ム
(
パ
ワ
ー
ユ
ニ
ッ
ト
)

【V2Hシステム】パワーユニット設置状況写真

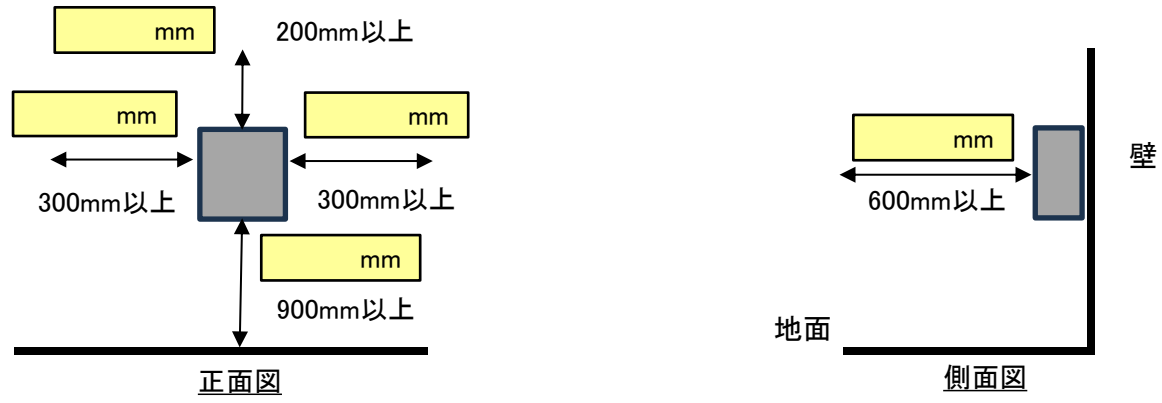
機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)



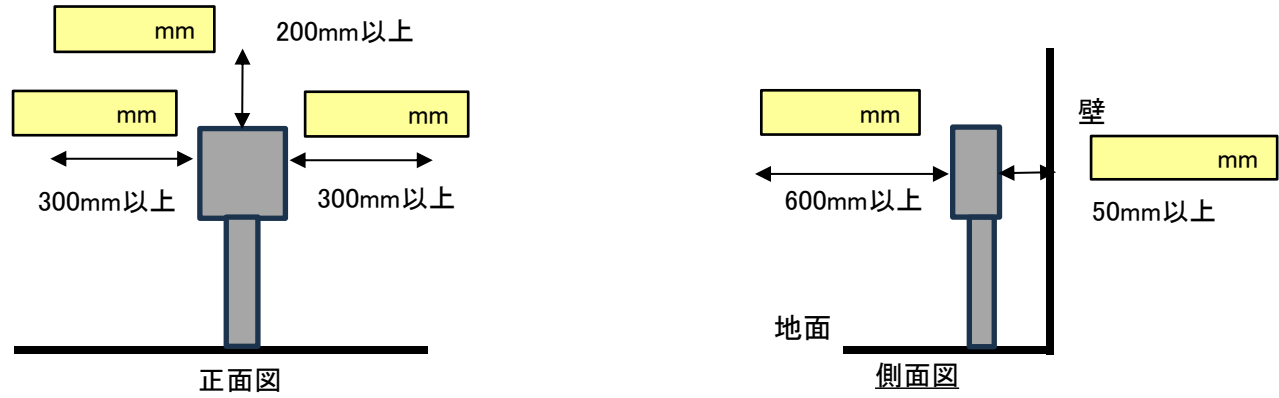
V2Hシステム
(プラグホルダ)

【V2Hシステム】プラグホルダの前面/左側面/右側面/上面/背面のスペースを記入してください。

A.壁掛け設置する場合

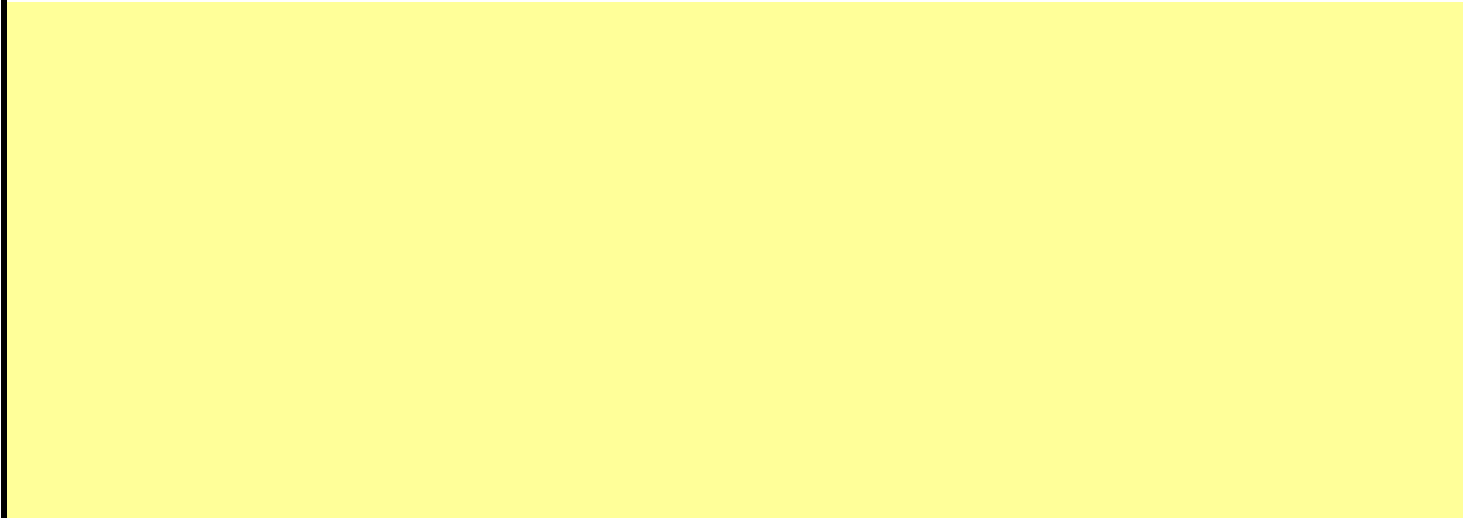


B.専用のポールに設置(据置設置)する場合



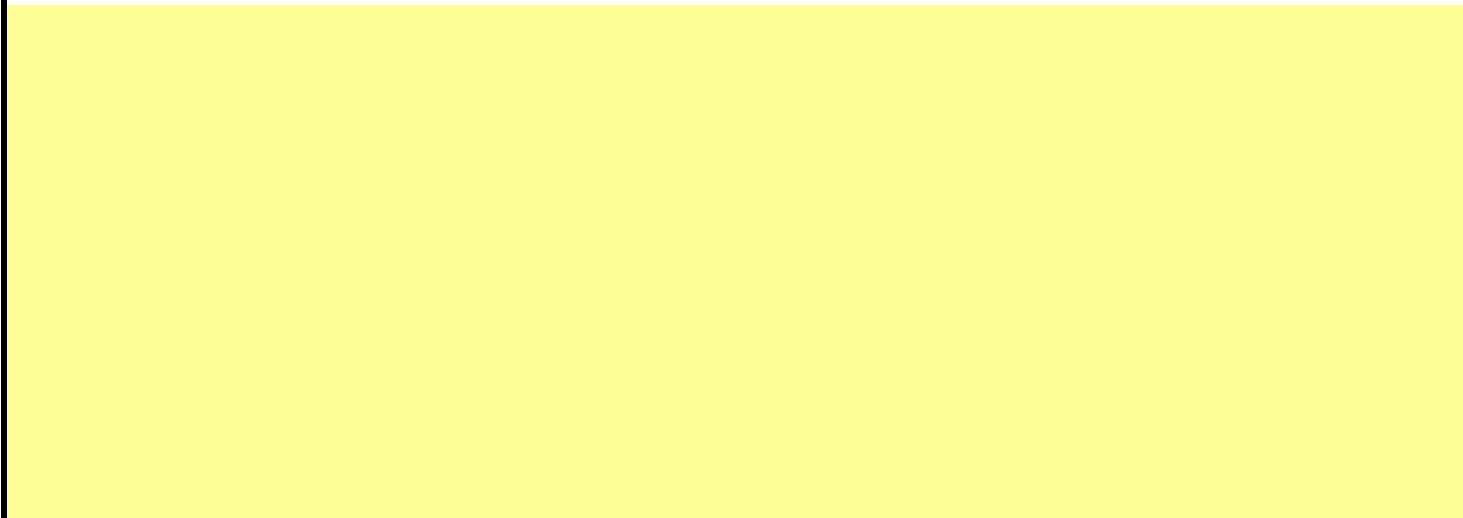
V2Hシステム
(プラグホルダ)

【V2Hシステム】設置状況写真



室内リモコン設置状況写真

機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)



室内リモコン

2. 太陽電池の設置状況確認及び開放電圧測定

判定基準： ① × ③ が450V以下であること かつ ② × ④が16A以下であること			
回路	PV1	PV2	PV3
メーカー			
型式			
モジュール開放電圧 カタログ値(①)	V	V	V
モジュール短絡電流 カタログ値(②)	A	A	A
直列数(③)			
並列数(④)			
接続箱の有無	有/無	有/無	有/無
① × ③	V	V	V
② × ④	A	A	A
モジュール開放電圧 実測値	V	V	V
チェック			

3. 併設機器の設置状況確認

確認項目	確認内容	チェック
1. 外付け太陽光発電の有無	有 (台) ・ 無	
2. 太陽光発電パワコンの型式 (1. で「有」の場合のみ記入)	メーカー： _____ 型式： _____	
	定格出力： _____ kW	
	メーカー： _____ 型式： _____	
	定格出力： _____ kW	
3. エコキュートの有無	有 (メーカー： _____ 型式： _____) ・ 無	
4. エネファーム、エコウィルの有無	有 (メーカー： _____ 型式： _____) ・ 無 ※ニチコン指定の適合機種であること	
5. 上記以外の併設機器 (風力発電など) HEMSも含む	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください	

4. 絶縁抵抗測定

測定方法： 工事説明書の「絶縁抵抗測定」参照												
絶 縁 抵 抗 測 定	判定条件： パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること (DC500Vレンジ)			判定条件： パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が0.4MΩ以上であること (DC500Vレンジ)								
	系統_U -E間	系統_N(O) -E間	系統_W -E間	PV1_+ -E間	PV1_- -E間	PV2_+ -E間	PV2_- -E間	PV3_+ -E間	PV3_- -E間			
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	
	判定条件： パワーコンディショナの各端子の絶縁抵抗が0.4MΩ以上であること (DC500Vレンジ)										チェック	
	BT_+ -E間	BT_- -E間										
	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	

5. 各機器の試運転開始前点検

確認項目	確認内容	チェック	
パ ワ ー コ ン デ ィ シ ョ ナ	1. ブレーカ開閉器の確認	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電システム用ブレーカがオフであること PV直流開閉器1~3がすべてオフであること 蓄電池ブレーカがオフであること(蓄電池ユニットありの場合) V2Hブレーカがオフであること(V2Hシステムありの場合) 外付け太陽光発電用ブレーカがオフであること(外付け太陽光がある場合) 	
	2. 機器の設置環境確認	<ul style="list-style-type: none"> 外観確認 : 傷等なきこと 据付確認 : 固定用ネジ等が指定トルクで固定されていること 接地環境確認 : 障害物等なく、スペース等確保されていること 端子台確認 : 誤配線なく、ネジは指定トルクで固定されていること ケーブル確認 : CT ケーブル、蓄電池通信ケーブル等の抜け、半差し等なきこと 止水処理 : 防水カバー(隠ぺい配線時のみ)周囲の止水が適切な処理で行われていること スマートフォン : 専用アプリをダウンロード可能なものが用意されていること 専用アプリ : スマートフォン専用アプリ「業者向け蓄電コントローラー」をインストールしていること 	
	3. 試運転で使用する準備物の確認	<ul style="list-style-type: none"> 各種工具 測定器 電力申請や認定通知書 発電所ID 固定スケジュールを保存したUSB メモリ 	
	4. V2Hシステムと車両との接続	車両が接続されていること (V2Hシステム有の場合)	
	5. スマートフォンの専用アプリを起動する	スマートフォンの専用アプリが起動できること	
	6. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること 系統 / 自立ケーブル : CV5.5sq × 3C <配線長が20m を超える場合> 20m~30m: CV8sq × 3C 30m~40m: CV14sq × 3C 接地線 : IV5.5sq(緑) PVケーブル1~3 : CV3.5sq × 2C(HCV3.5sq × 2C) 蓄電池ケーブル : CV5.5sq × 2C BT_FG線 : IV5.5sq(緑) リモコンケーブル : 専用ケーブル (20m/40m) AC CTケーブル : 専用ケーブル (20m/40m) PV_CTケーブル : 専用ケーブル (20m/40m) 自動切替開閉器通信ケーブル : 専用ケーブル (20m/40m) 耐熱LAN ケーブル(20m/40m) (パワーコンディショナとルーター間)	
	7. 端子台、コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと コネクタがしっかりと接続されていること	
蓄 電 池 ユ ニ ッ ト	1. ブレーカの確認	蓄電池ブレーカがオフであること	
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること 蓄電池ケーブル : CV5.5sq × 2C BT_FG線 : IV5.5sq(緑) 蓄電池・V2H通信ケーブル : 専用ケーブル (5m/20m/40m)	
	6. 端子台、コネクタの端子確認	電線が誤配線なく接続されていること 端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと コネクタがしっかりと接続されていること	

(V2H有システムの場合)	1. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	2. 周辺の確認	周りにガス、引火物がないこと	
	3. 引込み口の確認	開口部をパテで隙間なく充填してあること	
	4. 内部の確認	内部に、腐食、汚れ、水の侵入がないこと	
	5. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること V2Hケーブル：CV14sq×2C V2H_FG線(V2Hシステム)：IV5.5sq(緑) V2H通信ケーブル：専用ケーブル	
自動切替開閉器	1. 自動切替開閉器の確認	端子台ラベルを剥がすこと	
	2. 外観の確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと	
	3. 引き込み口の確認	引き込みエリアから外線を引き込むこと	
	4. 端子台の確認	電線が誤配線なく接続されていること	
		端子台接続端子のネジにゆるみがないこと 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいないこと	
	5. 内容物の確認	簡易工事説明書、丸型端子などの同梱を確認すること	
6. ケーブルの確認	下記のケーブル、または、それと同等以上のケーブルが使用されていること 系統/自立ケーブル：自立ケーブル：CV5.5sq×3C <配線長が20mを超える場合> 20m～30m：CV8sq×3C 30m～40m：CV14sq×3C PCS_FG線：IV5.5sq(緑) 自動切替開閉器通信ケーブル：専用ケーブル		

6. 蓄電システムの試運転の準備

準備項目	チェック
(1) スマートフォン専用アプリを起動する	
(2) スマートフォン専用アプリとパワーコンディショナを接続する	
(3) スマートフォン専用アプリにエラーが出ていないこと	
(4) システムの起動	
(5) 認証コードの入力	
(6) 試運転開始	
(7) 各種機器構成の設定	
(8) 各種機器構成の確認	
(9) 各種設定値の入力	
(10) 整定値の入力	
(11) 整定値の確認	
(12) 試運転の実施項目確認	

7. 蓄電システムの試運転

①設定値の確認(各設定を記入)

設定項目	設定値
太陽光発電パネル	あり/なし
外付け太陽光発電	あり/なし
蓄電池	あり/なし
V2Hシステム	あり/なし
太陽光発電以外の発電機器	あり/なし
負荷接続タイプ	全負荷/重要負荷
オプションリモコン	あり/なし

②設定値の確認(各設定を記入)

設定項目	初期値	設定値
設置日	未入力	年 月 日
契約容量設定	制限なし	制限なし/ 20A/30A/40A/50A/60A/ 7kVA/8kVA/9kVA/10kVA/ 11kVA/12kVA/13kVA/ 14kVA/15kVA/16kVA/ 17kVA/18kVA/19kVA/ 20kVA
太陽光パワコン定格	5.900kW	
太陽電池定格	未入力	
太陽電池容量	5.900kW	
発電上限設定	5.900kW	
クリップ動作	未入力	上限クリップ/常時クリップ
FIT契約タイプ	未設定	FIT/非FIT/未設定
自家消費タイプ	未設定	自家消費あり/自家消費なし/未設定
内部PV余剰電力売電設定	売電する	売電する/売電しない
出力制御	未入力	対象/対象外
発電所ID	未入力	
出力増減変化時間	5分	5/6/7/8/9/10
電力会社サーバー	未入力	東北電力/東京電力/北陸電力/ 中部電力/関西電力/中国電力/ 四国電力/九州電力

③整定値の確認(各設定値を記入)

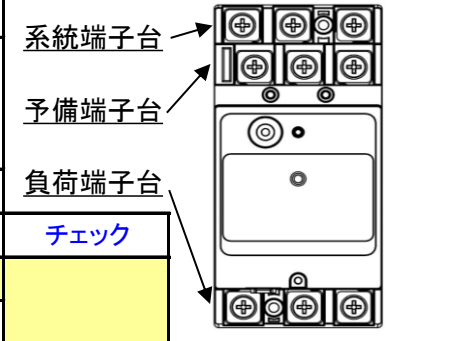
整定項目	初期値	設定値
OVR(電圧/秒)	115V/1.0秒	110/115/120 (V) 0.5/1.0/2.0 (S)
UVR(電圧/秒)	80V/1.0秒	80/85/90 (V) 0.5/1.0/2.0 (S)
OFR(周波数/秒)	50Hz系	51.0Hz/1.0秒 50.5/51.0/51.5 (Hz) 0.5/1.0/2.0 (S)
	60Hz系	61.2Hz/1.0秒 60.6/61.2/61.8 (Hz) 0.5/1.0/2.0 (S)
UFR(周波数/秒)	50Hz系	47.5Hz/2.0秒 47.5/48.0/48.5 /49.0/49.5 (Hz) 0.5/1.0/2.0 (S)
	60Hz系	57.0Hz/2.0秒 57.5/58.0/58.5 /59.0/59.5 (Hz) 0.5/1.0/2.0 (S)
復帰時限	300秒	10/60/150/300 (S)
電圧上昇抑制(電圧/動作待機時間)	109V/200秒	107.0/107.5/ 108.0/108.5/ 109.0/109.5/ 110.0/110.5/ 111.0/111.5/ 112.0 (V) 0/50/100/ 150/200 (S)
力率一定制御(%)	95%	80 — 100
受動的単独運転検出レベル(%)	±3度	±3/±6/±9
周波数フィードバックゲイン(%)	100%	0.0/33.3/66.6/100.0
並列時許容周波数	50Hz系	50.10Hz 50.10 — 51.00 (0.05 刻み) /OFF
	60Hz系	60.01Hz 60.10 — 61.00 (0.05 刻み) /OFF

④交流系電圧の端子電圧確認

測定方法:	交流系端子台の下記端子間をテスターで測定			
判定条件:	系統_U—系統_W間 … 202V±20V 系統_N(O)—E間 … 1V以下 系統_U—系統_N(O)間 系統_W—系統_N(O)間 … 101V±6V			
系統_U—系統_N(O)間	系統_W—系統_N(O)間	系統_U—系統_W間	系統_N(O)間—E間	チェック
_____	_____	_____	_____	
V	V	V	V	

自動切替開閉器

測定方法:	試運転後、自動切替開閉器 の下記端子をテスターで測定					
判定条件:	系統_U—系統_W間 … 202V±20V ※上流に契約BK、MCCBが無い時はONのみ測定 系統_U—系統_N間 系統_W—系統_N間 … 101±6V 上記の状態、契約ブレーカをOFF(自立モード)にして同部位を測定する。 ※選択してください: 上流契約ブレーカ、MCCB (あり、なし)					
契約ブレーカON			契約ブレーカOFF			チェック
負荷端子台_U-N	負荷端子台_W-N	負荷端子台_U-W	負荷端子台_U-N	負荷端子台_W-N	負荷端子台_U-W	
_____	_____	_____	_____	_____	_____	
V	V	V	V	V	V	



⑤各動作の確認(スマートフォン専用アプリにて確認)

確認項目		チェック
蓄電池	・系統運転時に、正常に充放電動作を行うこと	
	・停電運転時に、正常に放電動作を行うこと	
太陽光発電	・系統運転時に、太陽光発電電力が系統へ売電すること	
	・停電運転時に、太陽光発電が発電すること	
太陽光外付け	・連系運転時に、本システムや他の発電機器と連携すること	
	・停電時に、外付け太陽光発電の自立出力と連携すること	
V2Hシステム	・連系運転時に、正常に充放電を行うこと(車両を所有している場合のみ実施)	
	・ランプが点灯していること/正常な電圧が印加されていること/配線が正しいこと(車両の有無に関わらず実施)	

8. 最終確認

確認項目		確認内容	チェック
1	パワーコンディショナ	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
		PV直流開閉器	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 開閉器がONになっていること 【後日、本運転を開始する場合、または現時点で車両を所有していない場合】 開閉器がOFFになっていること
		引き込み口 パネル	開口部をパテ(現地調達品)で隙間なく充填してあること 外装フロントパネル: すべてのネジに緩みがないこと
2	蓄電池ユニット	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
		蓄電池ブレーカ	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 ブレーカがONになっていること 【後日、本運転を開始する場合】 ブレーカがOFFになっていること
3	V2Hパワーユニット/ プラグホルダ	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
		引き込み口	開口部をパテ(現地調達品)で隙間なく充填してあること
4	室内リモコン	外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
5	自動切替開閉器	外観	【電力会社との契約を完了し、本運転を開始した状態で引き渡す場合】 傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
		ブレーカ	契約/主幹ブレーカがON、蓄電システム用ブレーカがONになっていること 【後日、本運転を開始する場合】
		外観	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損がないこと
		ブレーカ	蓄電システム用ブレーカがOFFになっていること

送付先

ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14-9
TEL. 03-3666-7887 FAX. 03-3666-7933